

令和元年第14回栗原市教育委員会定例会会議録

1. 招集日時 令和元年12月25日(水) 午後2時

2. 招集場所 金成庁舎201会議室

3. 出席委員

1番 笠間八十公 委員 2番 蘇武徳行 委員
3番 久我一仁 委員 4番 千葉みどり 委員

4. 説明のため出席した者

教育長	佐藤新一
部長	菅原昭憲
次長	鈴木学
次長	多田陽
教育総務課長	入野美奈子
学校教育課長	小野寺幸博
学校教育課副参事	高橋和宏
社会教育課長	伊藤寿浩
文化財保護課長	大立目正孝
教育研究センター所長	松田良幸
教育研究センター副参事	菅原健志

5. 本委員会の書記は次のとおりである

教育総務課長補佐 菅原光宏

6. 出席点呼・開会

午後2時00分

佐藤教育長 本日は、教育長、教育委員の過半数が出席しておりますので、直ちに会議を開きます。

7. 教育委員会会議録の承認

佐藤教育長 それでは、3 教育委員会会議録の承認についてでございます。事務局に内容の説明を求めます。

事務局 令和元年11月27日に開催された令和元年第13回栗原市教育委員会定例会の概要を説明。

佐藤教育長 (委員に諮って) 承認する。

8. 教育委員会会議録署名委員の指名

佐藤教育長 次に、4 教育委員会会議録署名委員の指名を行います。1番 笠

間委員、2番 蘇武委員にお願いします。

9. 教育長報告

佐藤教育長

次に、5 教育長報告を行います。資料をご覧ください。

第13回教育委員会定例会後の主な対応事業です。詳細は別紙1に掲載しております。11月28日、志波姫小学校において、市の学力向上研究指定校の授業公開がありました。29日の栗原市奨学生選考委員会では、4人の申し込みがあり、3人が奨学生に選考されました。30日は、くりはら市民大学の基調講演会で生島ヒロシさんの講演会がありました。当初は10月12日に開催する予定でしたが、台風19号の影響で延期したものです。参加者は500人弱で少し少なかったと思いますが、すばらしい講演会だったと思います。12月2日は、栗原市特別支援教育講演会があり、昨年を引き続き、東北福祉大学の黄淵熙（ファンヨンヒ）先生にお出でいただきました。とても分かりやすいお話をする方で、人気のある方です。幼稚園、小・中学校、はげまし学園、子育て支援課、保護者に対して案内状を出しておりましたが、参加者60人のうち、保護者は11人もおりました。発達障害を含め、様々な課題を抱えている子どもたちが多く、親も悩んでいるのだと感じました。以前、発達障害の子どもが6%居ると、宮城学院女子大学の先生が言っていました。かなりの数が居ります。研修会等の場を大事にしなければならぬと思いました。3日から17日まで、市議会定例会がありました。これについては、後で部長から説明いたします。

次に、児童・生徒及び教職員の生徒指導の概況について、別紙2をご覧ください。不登校の人数が増えてきております。小学校で17人となっておりますが、この数は、昨年1年間の人数を超えてしまっており、少し心配しております。問題行動については、前月と同様のメンバーとなっておりますが、学校では、一生懸命対応しております。

事故・けが等は、ご覧のとおりであります。

以上ですが、何か質問がありましたら、お願いいたします。

久我委員

イ 教職員の①と②は、同一人物なのでしょうか。

多田次長

それぞれ別の教員によるものであります。

笠間委員

中学生の交通事故で、女子生徒が相手を確認しなかったとのことですが、とっさのことで対応できなかったのだと思います。今後、他の生徒にも起き得る可能性があります。他校の生徒も含め、相手の名前を確認するなど、周知しているのでしょうか。

高橋副参事

本事案については、警察を含めて調査中であります。その後の対応としては、各校に対し、車種や相手をしっかり確認するよう指導しております。

笠間委員

ファミリーサポート事業を利用中の事故について、その後、生徒と

の間に問題は発生していないのでしょうか。

高橋副参事
佐藤教育長

問題は発生しておりません。

ほかにご質問ありませんか。

(なしの声あり)

ご質問がないようですので、教育長報告を終わります。

10. 議 事

佐藤教育長

次に、6 議事に入ります。事務局から追加議案の提案がありますので、発言を許可します。

教育総務課長

本日、5 案件を提案しておりましたが、議案第69号 栗原市教育委員会職員の人事について、追加提案いたします。

佐藤教育長

事務局から議案の追加提案がありました。日程6として審議してよろしいですか。

(異議なしの声)

ご異議なしと認め、議案第69号 栗原市教育委員会職員の人事については、日程6として審議します。

それでは、日程1 議案第64号 栗原市教育委員会非常勤職員取扱規程の一部を改正する訓令について、及び日程2 議案第65号 栗原市教育委員会臨時職員取扱規程の一部を改正する訓令については、関連しますので、一括審議したいと思います。よろしいですか。

(異議なしの声)

それでは、日程1及び日程2は、一括審議といたします。

事務局から内容の説明をお願いします。

教育総務課長

日程の綴り1ページをご覧ください。議案第64号 栗原市教育委員会非常勤職員取扱規程の一部を改正する訓令について、栗原市教育委員会非常勤職員取扱規程の一部を改正する訓令を、次のように定める。令和元年12月25日提出 栗原市教育委員会教育長であります。改正の理由につきましては、非常勤職員の賃金について、令和元年人事院勧告による職員の給与改定があったことを考慮し、賃金額を引き上げるものであります。改正内容は、2ページにありますように、別表第1を改正するものであります。職種別の賃金額につきましては、3ページの新旧対照表をご覧ください。幼稚園教諭から土木作業員までの各職種において、賃金月額を1,200円から2,100円の幅で引き上げるものです。平均改定率は、1.07%となっております。施行日は、令和2年1月1日であり、来年1月の賃金から適用になります。

続きまして、日程の綴り4ページをご覧ください。議案第65号 栗原市教育委員会臨時職員取扱規程の一部を改正する訓令について、栗原市教育委員会臨時職員取扱規程の一部を改正する訓令を、次のように定める。令和元年12月25日提出 栗原市教育委員会教育長であ

ります。改正の理由につきましては、議案第64号と同様で、臨時職員について、令和元年人事院勧告による職員の給与改定等があったことを考慮し、賃金額を引き上げるものであります。改正内容は、5ページにありますように、別表第1を改正するものであります。職種別の賃金額につきましては、6ページの新旧対照表をご覧ください。幼稚園教諭から草刈作業員までの各職種において、1時間あたりの賃金額を9円から14円引き上げるものであります。平均改定率は、1.05%です。施行日は、令和2年1月1日であり、来年1月の賃金から適用になります。

以上、よろしくご審議いただきますよう、お願いいたします。

佐藤教育長

説明が終わりました。議案について、ご質問ありませんか。

(なしの声あり)

ご質問がないようですので、原案のとおり可決してよろしいですか。

(異議なしの声あり)

ご異議なしと認め、日程1 議案第64号 栗原市教育委員会非常勤職員取扱規程の一部を改正する訓令について、及び日程2 議案第65号 栗原市教育委員会臨時職員取扱規程の一部を改正する訓令については、原案のとおり可決いたします。

次に、日程3 議案第66号 栗原市指定有形文化財の解除に係る諮問について、事務局から内容の説明をお願いします。

文化財保護課長

議案書7ページをご覧ください。議案第66号 栗原市指定有形文化財の解除に係る諮問について、栗原市文化財保護条例（平成17年条例第128号）第4条第2項の規定により、下記文化財の指定解除について、栗原市文化財保護審議会へ諮問する。1 種別 有形文化財（建造物）、2 名称 青雲神社の鐘楼、3 所在地 栗原市栗駒猿飛来山根89番地、4 所有者 青雲神社氏子総代長 山本政広、5 指定年月日 昭和59年11月21日、令和元年12月25日提出 栗原市教育委員会教育長であります。定例会資料の1ページをお開きください。指定解除する青雲神社の鐘楼の概要についてであります。構造は木造二階建て、銅板葺、杉材、建築年代は不明であります。建築学上貴重なものといわれております。次に、解除理由についてあります。令和元年10月13日の台風19号の被害により、二階建ての鐘楼の上部が倒木により損壊したもので、保持団体である青雲神社氏子の皆さんで話し合った結果、修復を断念されたことによるものです。文化財保護課といたしましては、市の貴重な文化財であることから、後世に継承していく上でも、元の形に修復していただくよう保持団体にお話しましたが、修復はせず解体し、新たに1階建ての鐘楼を建てることになったと報告を受けました。このようなことから、文化財としての価値を失うことになることから、指定解除について文化

財保護審議会に諮問するものであります。よろしくご審議賜りますようお願いいたします。

佐藤教育長

説明が終わりました。議案について、ご質問ありませんか。

笠間委員

修復を断念した理由は、技術的なものと金銭的なもののどちらに起因するものなんでしょうか。また、修復に関して、市の予算を執行することはできないのでしょうか。

文化財保護課長

今回の被害は、台風によるものであることから、修復に対する補助金100万円を予算化しておりました。文化財専門の設計者が現地で確認したところ、修復費用は700万円から800万円かかるとのことでしたが、氏子の戸数は120戸で、1戸当たりの負担が大きくなることから、負担できる範囲内で建築したいということになり、元通りの2階建ての鐘楼は断念することになったものです。

佐藤教育長

ほかにご質問ありませんか。

(なしの声あり)

ご質問がないようですので、原案のとおり可決してよろしいですか。

(異議なしの声あり)

ご異議なしと認め、日程3 議案第66号 栗原市指定有形文化財の解除に係る諮問については、原案のとおり可決いたします。

次の日程4 議案第67号 準要保護児童生徒の認定について、日程5 議案第68号 栗原市学校給食センター運営審議会委員の人事について、及び日程6 議案第69号 栗原市教育委員会職員の人事についてですが、個人情報及び人事を取り扱う案件でありますので、秘密会としてご審議いただきたいと思いますが、ご異議ございませんか。

(異議なしの声あり)

ご異議なしと認め、日程4から日程6につきましては、秘密会とします。

ここで、秘密会の取り扱いを終了いたします。

11. その他

佐藤教育長

7 その他に入ります。はじめに配布資料に基づき、各課からの報告をお願いします。

社会教育課長

それでは定例会資料2ページをご覧ください。第5回栗原ハーフマラソン大会実施報告についてであります。11月10日の日曜日に開催いたしました第5回栗原ハーフマラソン大会であります。晴天に恵まれ、市外1,047人、市内356人、計1,481人のランナーが、秋の伊豆沼を疾走されました。出走ランナーのうち1,462人が完走されています。種目ごとの出走者数、完走者数、優勝タイムは資料のとおりであります。ハーフマラソン、若しくは、10キロメートルの部において、最高齢者ランナーは78歳で、気仙沼市の三条雅英さん

でありました。また、最も遠方から参加いただきましたランナーは、福岡県福岡市からエントリーされた菅史彦さんでありました。お二人には最高齢者賞と遠来者賞を贈呈しています。

次に3ページをご覧ください。令和2年栗原市成人式についてであります。日時は、令和2年1月12日の日曜日で、会場は、栗原市若柳総合体育館であります。午後1時から式典、その後に記念アトラクションとしては、青空応援団団長の平了氏の講演、青空応援団の演舞、その後宮城県出身のマギー審司氏による演目となっています。

本年度の対象者は、令和元年8月の住民基本台帳等により651人であり、地区内対象者数は資料のとおりとなります。

また、12月23日現在では、栗原市の成人式典に参加希望された方により、対象者は656人となり、そのうち516人が参加予定となっています。

私からは以上です。

教育総務課長

資料4ページをご覧ください。令和元年度栗原市教育委員会主催行事になります。12月から1月までの各種行事を掲載しておりますので、ご覧ください。

佐藤教育長

ただいまの報告について、ご質問はありませんか。

久我委員

ハーフマラソン大会で、緊急搬送された方は居たのでしょうか。

社会教育課長

今年はありませんでした。

久我委員

けがもなかったのでしょうか。

社会教育課長

擦りむいた程度のけがはあります。

佐藤教育長

ほかにご質問ありませんか。

(なしの声あり)

ご質問がないようですので、7 その他を終わります。

12. 次回教育委員会の開催日程

佐藤教育長

次回、教育委員会の日程について お諮りします。

令和2年1月29日(水)午後2時45分からとしては、いかがですか。

(異議なしの声あり)

それでは、次回定例会は、令和2年1月29日(水)午後2時45分からの開催とさせていただきます。

13. 閉会

佐藤教育長

以上で本日の日程すべてを終了しましたので、会議を閉じます。

午後2時45分

14. 本委員会の議決の次第は次のとおりである。

- 議案第64号 栗原市教育委員会非常勤職員取扱規程の一部を改正する訓令について
- 議案第65号 栗原市教育委員会臨時職員取扱規程の一部を改正する訓令について
- 議案第66号 栗原市指定有形文化財の解除に係る諮問について
- 議案第67号 準要保護児童生徒の認定について
- 議案第68号 栗原市学校給食センター運営審議会委員の人事について
- 議案第69号 栗原市教育委員会職員の人事について

この会議録は書記が作成したものであるが、その内容の正確なることを証するためここに署名する。

令和2年1月29日

会議録署名委員 _____

〃 _____